様式第２号（第２条関係）

委託業務に係る随意契約締結結果の内容及び理由書

担　当　課	市民税課
委託業務名	かんたん窓口システム（証明書交付機能）ハードウェア導入業務
委託業務場所	大津市御陵町３番１号　総務部市民税課
概　要	マイナンバーカードを活用して窓口業務の効率化を支援する、当該業者提供の「かんたん窓口システム（クラウドサービス（ＬＧＷＡＮ－ＡＳＰ））」を導入するもの。
契約期間	履行期限　令和４年１０月３１日
契約年月日	令和４年８月１８日
契約金額	５７６，３６７円
契約の相手方	〔所在地〕栃木県宇都宮市鶴田町１７５８番地 〔名　称〕株式会社ＴＫＣ
契約相手方の選定理由	当該業者は、現在運用中の「証明書コンビニ交付システム」の開発業者である。 「かんたん窓口システム」は、同社が提供する証明書交付サービスで、コンビニ交付システムの仕組みを利用している。 同社は、本システムのソフトウェアの知的財産権を有しており、ソースコードが公開されていないことから同社を選定した。 また、障害発生時の保守窓口を一本化することで、障害の発生から原因究明・復旧までの時間短縮を図れるため、同社から一式で導入する。
根拠規定	地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項 (2)不動産の買入れ又は借入れ、普通地方公共団体が必要とする物品の製造、修理、加工又は納入に使用させるため必要な物品の売払いその他の契約でその性質又は目的が競争入札に適しないものをするとき。 (5) 緊急の必要により競争入札に付することができないとき。 (6) 競争入札に付することが不利と認められるとき。 (7) 時価に比して著しく有利な価格で契約を締結することができる見込みのあるとき。

（注意）　１　契約金額は、消費税及び地方消費税を含む価格です。
　　２　地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 3 号及び第 4 号を根拠とする政策随意契約については、別途公表をしています。